

活/動/報/告

総務産業建設委員会

瑞穂町商工会との意見交換会 議会への要望も

10月25日、総務産業建設委員会は、町商工会と意見交換会を行いました。高水会長からは「町の活性化のためにはどうしたら良いか考えている。生産性のある所に投資していかないと町は良くならない」とのあいさつがありました。商工会側から、小規模事業者の現状と課題などが近隣商工会の取り組みを含めて報告されました。なお、会議では「多くの事業所の支援をするためにも商工会への補助金を増額してほしい」「商工会館（町施設）も老朽化している。近隣市は町の中心に商工会がある。将来を見据えて建て替えと移転をお願いしたい」などの要望も出されました。



活/動/報/告

議会運営委員会

あなたの声が届く議会を目指して

12月定例会最終日に、**広報広聴委員会**を新たに常任委員会として設置するための委員会提出議案が可決されました。これにより、議長を除く全議員が所属する広報広聴委員会の設置が決定しました。今後、具体的な活動内容や方針などを決めて、広報広聴機能の充実を目指します。

また、令和3年度に制定した議会基本条例では適時、条例の内容や議会運営の方法などについて検証することとしています。今後も**反問権**や**反論権**の運用、**趣旨採択**の復活などについて継続的に協議し、議会を円滑に運営するための話し合いを行っていきます。

- ※1 反問権…議員の発言に対して町長をはじめとする執行部が問い返すことができるもの。
- ※2 反論権…議会提案の条例などに町長をはじめとする執行部が反論を述べることができるもの。
- ※3 趣旨採択…請願・陳情の趣旨には賛同できるが、困難な諸課題が多いと判断された場合の意思決定の方法。



議員研修会

3月の予算審議を前に 早稲田大学マニフェスト研究所～長内講師を迎えて～

12月14日、早稲田大学マニフェスト研究所の長内氏を講師に迎え、「施策評価の振り返りと予算審議に向けて」として、議員研修会を開催しました。議会では決算審査において、



町長などが執行した計画、政策、施策、事務事業の評価（議会の評価）を行い、その結果を町長などに示して予算に反映しています。前回の決算審査を振り返り、精度をさらに高めていく必要性を感じました。

今後の予算審議において、今回の講義内容を生かして、施策の成果が着実に出るように3月の予算特別委員会に臨んでまいります。

活/動/報/告

交通対策特別委員会

JRと都へ要望書を提出 ～新たな理由を追加～

12月12日、交通対策特別委員会ではJR八高線、多摩都市モノレールについて、要望内容を協議しました。今回は、新たに多摩都市モノレール箱根ヶ崎延伸の実現性が高まったことから、JR八高線については乗客数の増が予想されること、都知事には町が産業イノベーションの拠点として沿線の開発を進めることなどを要望理由に追加しました。



左から 栗原副町長、小山委員長、内田八王子支社長、古宮議長

【都知事への主な要望内容（1月20日提出）】

多摩都市モノレールについて
箱根ヶ崎駅延伸の早期実現。

【JR東日本八王子支社長などへの主な要望内容（1月31日提出）】

JR八高線について

- ①運行本数の増便 ②終発時間の改善
- ③箱根ヶ崎駅の無人の時間帯の改善
- ④東京直通便の再開 ⑤新駅設置
- ⑥可動式ホーム柵の設置